

日本語教育機関
自己点検・評価報告書

日本語教育機関名	アティスインターナショナルアカデミー日本語学校
点検評価実施日	令和4年3月31日

評価方法

A	達成されている、あるいはほぼ達成されている。
B	未達成な部分があるが達成に向けて取り組んでいる。
C	達成されていない、改善が必要。

点検・評価項目		
1.理念・教育目標		評価
1.1 学校の理念が明確になっている。		A
1.2 教育目的が明確になっている。		A
1.3 教育目標、育成する人材像が明確になっている。		A
1.4 理念、教育目標が社会の要請に合致している。		A
1.5 理念、教育目標が教職員に共有されている。		A
<p><u>教育理念</u></p> <p>ボーダーレス化によって作られるグローバルな社会の構成員となる留学生に対し、相互に発展するため不可欠なコミュニケーション能力を高める日本語教育を実施することで、異文化理解が促進され、相互理解が進み、アジアのみならず世界の平和が生まれる。</p> <p><u>教育目的</u></p> <p>外国人に対する日本語教育を行い、共生社会構築を図り、地域の国際化の発展に寄与する。</p> <p><u>教育目標・育成する人材像</u></p> <p>単に日本語だけを学ぶのではなく、背景にある文化・歴史や、法律・ルールも学び、良識を身につけた礼儀礼節を重んじる人物になれるよう指導する。</p> <p>常に夢や目標を持ち長期的視野に立って努力をし、社会で活躍出来る人材の育成を目指す。</p>		
2.学校運営		評価
2.1 日本語教育機関の告示基準を満たしている。		A
2.2 教育理念や目標に沿った運営方針や事業計画が策定されている。		A
2.3 組織運営管理、人事管理、財務管理に関する規程が整備されている。		A
2.4 意思決定システムが整備されている。		A
2.5 コンプライアンス体制が整備されている。		A
<p>現状及び取り組み</p> <p>定期的に常勤職員・非常勤職員との面談を実施し、短期的・長期的な運営方針・目標・課題を協議し共有している。</p>		

法律・規則等の基本的ルールの遵守については、引き続き適宜確認を継続する。	
3.教育活動	評価
3.1 教育理念に沿った教育課程が体系的に編成されている。	A
3.2 成績評価、進級、終了の判定基準が明確化され適切に運用されている。	A
3.3 教員の指導力向上のための取り組みが行われている。	B
3.4 教育課程の改善のための取り組みが行われている。	A
3.5 授業記録簿等を備え、実施他授業を正確に記録している。	A
3.6 理解度、到達度の測定と評価を適切に行い、その結果を的確に学生に伝えている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>コロナ禍による学習期間の1年間延長措置もあり、日本語能力向上が見られた。今後は、正規の学習期間においても同様の学習成果が残せるような指導方法の改善を図っていく。</p> <p>地域社会との交流もさらに機会を増やし、理解・認知度を高め、学生が日本文化・風習を実際に体験して学ぶ機会を増やしていく。</p>	
4.学習成果	評価
4.1 生徒の日本語能力の向上が図られている。	A
4.2 進路の指導、把握が適切に行われている。	A
4.3 各種試験の指導体制が整っており、把握が適切に行われている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>進路指導面談を入学時から開始し、その後も定期的開催している。面接練習は各大学や企業の面接実施方法に則り、対面方式とオンライン方式を組み合わせることで好結果に繋がっている。</p> <p>JLPT等の外部試験対策授業を行っており、模擬試験も実施することにより合格率が向上して来ている。</p>	
5.生徒支援	評価
5.1 学習相談、生活相談に対する支援体制が整備されている。	A
5.2 健康管理、事故管理等の体制が整備されている。	B
5.3 犯罪防止に係る教育を行っている。	A
5.4 防災、緊急時における体制が整備されている。	B
<p>現状及び取り組み</p> <p>コロナ禍が続いており、学生の感染防止措置、ワクチン接種・PCR検査の案内及び補助、抗原検査薬の常備及び検査実施を行なった。また、適宜、オンライン授業を取り入れ学習時間を確保した。</p> <p>地元警察署の方による講話を、特に長期休暇前など定期的開催しており、注意喚起をして</p>	

いる。	
6.教育環境	評価
6.1 学校の施設、設備が十分かつ安全に整備されている。	A
6.2 教育目標に沿った教材が選定されている。	A
6.3 学習効果を図るための環境整備がなされている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>学校施設設備の定期点検等を確実に実施しており安全確保に努めている。</p> <p>外部教育機関による試験対策講座の受講、外部団体主催のスピーチコンテストへの参加などより充実した学習の場の提供、学習効果確認の機会の提供をしている。</p> <p>基本テキストの指導マニュアル改善を継続していく。</p>	
7.入学者の募集	評価
7.1 入学者の募集が適切に行われている。	A
7.2 入学者募集の際に学校の情報が正確に伝えられている。	A
7.3 授業料等の料金が適切である。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>世界的なコロナ禍が続いており、渡航による対面の入学者募集は困難な状況が続いている為、オンラインなどのICT技術を駆使した募集にシフトしており、対面と遜色ない学校情報を公開し適切に実施している。</p> <p>授業料は、シラバスを変更したこと等により、令和4年度の10月生より若干の値上げを実施することになった。</p>	
8.財務	評価
8.1 中長期的に財務基盤が安定している。	A
8.2 予算、収支計画が有効かつ妥当なものとなっている。	A
8.3 財務について会計監査が適切に行われている。	A
8.4 財務情報の公開の体制が整っている。	B
<p>現状及び取り組み</p> <p>コロナ禍による財務基盤への影響は小さくないが、今後とも運営は支障なく継続できるものと考えています。</p> <p>予算、収支計画は毎年熟慮の上で設定されており、理事会、評議員会で承認されております。</p> <p>会計監査及び財務情報の公開については、さらなる整備に努めてまいります。</p>	

9.法令順守	評価
9.1 各種法令の遵守と、適切な運営が行われている。	A
9.2 個人情報の保護の取り組みを行っている。	A
9.3 自己点検、評価の実施、改善を行っている。	A
9.4 自己点検評価の公開を行っている。	A
9.5 関係省庁への届出、報告を適切に行っている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>有名私立大学法人の法令順守違反が報道されていますが、これを反面教師として、気を緩めることなく、各種関係法令や規則、個人情報の保護を徹底していきます。</p> <p>関係省庁への届出及び報告は、遅滞なく実施しており、期限のあるものは期日を遵守するよう注意しています。</p>	
10.地域貢献・社会貢献	評価
10.1 学校の資源、施設を活用した社会貢献、地域貢献を行っている。	B
10.2 生徒にボランティア活動の奨励、支援を行っている。	B
<p>現状及び取り組み</p> <p>地域新聞社、ミニコミ誌、地域放送局などとの交流を通して、留学生が実際の日本文化風習を体験する機会を提供している。地域の人々と留学生との接触により、お互いを知り理解していくことに役立てたいと考えている。</p> <p>ボランティア活動については、積極的に活動機会を増やしていきたいと考えています。</p>	